



新しい一年。どんな困難にも打ち克てる心の豊かさを持とう

新しい年（平成 30 年）がまもなくやってきます。さて、皆さん誰もがお正月を迎えると、「今年はどんな 1 年にしよう」とか、「将来の夢は・・・」といった目標を考えるものです。そんな時に、私たちは、「素晴らしいこと」や「楽しいこと」など身近な幸福につながるような目標を立てることが多いと思います。

たとえば、「将来の夢」として「お金持ちになりたい」と考える人もいるでしょう。これは、お金持ちになれば幸福になれる、つまり、幸福はお金で買うことができると思っているからかもしれません。しかし、「幸福はお金で買える」という考え方には、納得できない人もいます。それは、生活に必要な物品（衣服や家電製品）等はお金で買うことができるけれど、幸福はお金で手に入られるようなものではないという考えからです。そして、私たちは、恵まれた生活を送っていても、自分の心が満たされていなかったならば、それを幸福な生活とは感じないと思うからです。では、何が幸福であり、幸福である姿とはどんな姿でしょうか。また、見方を 180 度変えてみて、「自分が不幸せだ」と感じる時はどんな時でしょうか。

「今の自分自身が嫌いで、イライラしている」とか「他人を妬んだり、羨ましく思うなど、周囲のことばかりが気になってしまう」とか「自分の失敗を素直に反省できず、周囲に八つ当たりしてしまう」ような心の状態の時は、心が満たされているとは言えません。これを逆から見れば、幸福である姿とは、「自分のあるがまを認め」、「他人の成功をねたまず」、「失敗の経験からも素直に学ぶことができる」という寛大な心こそが、幸福に近い状況とも考えられるでしょう。

小学生のときに「ファール昆虫記」に感銘を受け、将来は昆虫学者（バッタ博士）になることを目指して努力し博士号を取得した後の 30 歳頃にアフリカの砂漠地帯に単身出かけ、現地での貧困生活に耐えながら研究を続けた日本人がいます。彼は、大発生する度に世界中の農業に甚大な被害を及ぼす“サバクトビバッタ”の生態を研究し、アフリカ全土の農業被害の軽減と貧困の解決に研究者としての人生をかけています。彼は 3 年に及ぶ西アフリカでの研究生活で研究資金全額を失いました。そこで、今後の仕事が約束されるけれども、昆虫学者とは全く別な仕事に就くべきか、あるいは、これまで以上の貧困を余儀なくされる中でバッタの研究を継続するべきかの二者択一の判断を迫られます。その時に、京都大学の「若手研究者育成プロジェクト研究員募集」を知り、応募します。最終面接まで残り、最後の京都大学総長との面接で、総長から掛けられた「あなたが過酷な環境で生活し、研究するのは本当に困難なことだと思います。私は一人の人間としてあなたに感謝します。」という言葉を引きかけに、どんなに苦しい道が続くとしても、これからも研究者としての人生を貫いていこうと決断します。彼の研究は、現在もまだ道半ばですが、この京大総長の言葉を契機に、大きく動き始めました。このバッタ博士の体験は、何よりも尊い価値は、「自分の心が満たされているかどうかだ」ということを学べるよいエピソードです。

参考図書：『14 歳の君へ』（池田晶子著 毎日新聞社）

『バッタを倒しにアフリカへ』（前野浩太郎著 光文社新書）



2年生「書き初め」練習

中央高校生と交流した全校道徳

12月14日(木)午後、新発田中央高校2年生約20名をスペシャルゲストに迎え、全校道徳を行いました。今回のテーマは、「未来の佐々木中学校を考えよう ～1年後の自分の姿～」でした。小グループでの話し合いでは、中央高校生がファシリテーターを務め、これまでの全校道徳「Happy大作戦」よりもレベルアップした積極的な話し合いが行われました。



佐中生も、高校生と合同での初めての全校道徳という雰囲気には最初は緊張していましたが、中央高校生の巧みなリードの下で、すぐに打ち解けて、笑い声をあげて話し合うグループや、高校生の受験勉強体験談などを聞き、大いに刺激を受けている生徒の姿が見られ、そして普段の全校生徒での話し合いとは一味ちがう活気が感じられました。終了後の感想を読むと、佐々木中学生の多くが、中央高校生のコミュニケーション力や話し合いを上手に盛り上げていく話術により刺激を受けていましたし、中央高校生も中学生の将来の自分についての志の高さや人前でも堂々と発表できる力に驚いてくれています。中学生・高校生の感想を以下に紹介します。

1年男子 Y

学校紹介ビデオにもあった「コミュニケーション能力」が中央高校生にとっても感じられて、びっくりしました。他の班に行っても、高校生には、自分から進んで発言する人が多かったので、自分のことを振り返り、自分もこの位のコミュニケーション力をもてるかどうか大丈夫かなと考えさせられました。

1年男子 Y

僕は知らない人と話すのが苦手です。でも、今回の全校道徳では、高校生の方から話しかけてくれたので、話しやすかったです。だから僕も、話しづらそうにしている人がいたら、自分から積極的に話しかけたいと思いました。

1年男子 S

最初は緊張していて、自分の意見を言えなかったけど、少しずつ言えるようになってよかった。でも、まだ言えていない部分やどう対応していいか分からず、もじもじしてしまったところがあるので、直していきたいと思います。

2年女子 N

「1年後の自分」を想像するのはけっこう難しかったです。でも、未来の自分を想像するのは、今までこんなに深く考えることがなかったのでいい経験になりました。高校生ならではの意見も出ていておもしろかったです。



2年女子 F

高校生と一緒に全校道徳の間ずっと、私は緊張していたけれど、高校生の人たちはすぐに自分の意見を持ち、その詳細まで説明してくれてとてもすごかったです。私の出した意見にもたくさんのアドバイスをしてくれて、うれしかったです。

2年女子 I

高校生から「受験勉強・部活動に、楽しんだり、まじめに取り組んだりしていた方がいい」と聞いて、来年からがんばろうと思いました。テーマの「将来、どんな佐々木中学校になってほしいか」という話し合いでは、「活発」や「元気」が出ていて、私にはそういう点が欠けていると思うから、積極的に話したりできるように、活発に過ごしていけたらいいなと思いました。

3年男子 Y

「1年後の自分」についての意見が、人それぞれ違うなあとと思いました。3年生は高校に入った後のことになるので、しっかりした意見が多いと思ったし、1年生は後輩に対する先輩として振る舞い方だったり、2年生は中学校のリーダーとしての自分を考えている人が多いなと感じました。

3年女子 N

私たち3年生は来年には高校生になるので、今回の全校道徳で高校生の意見も聞けたし、自分の意見もたくさん言えたのでとてもいい時間になりました。「来年の自分」や「来年の佐々木中」がどうなっているのが楽しみです。

3年女子 H

高校生の人たちと話し合うことは緊張したけど、高校生から今までの経験の話を聞くことができたのでよかったです。また、ワールドカフェでは、各グループに回ってきた高校生一人一人から、受験勉強のコツを聞くことができて、さらに頑張ろうと思いました。たくさん話し合いができてよかったです。

3年女子 I

1年後の自分は、今よりもよくなっているとイイナという人が多かったです。私はその中で、「お手本となる先輩になりたい」という意見に共感しました。以前、小学生と一緒に全校道徳を行ったときはなかなか意見が出なくて困る場面もあったけれど、今回は高校生と一緒に話し合いでは、いろいろな意見を聞くことができました。高校生らしい意見をたくさん知ることができたので、とてもいいファシリテーションになったと思います。

3年女子 K

高校生の方が優しくて面白くて、とにかく楽しかったです。一緒に班の高校生も、ワールドカフェで来てくれた高校生もいろいろな話をしてくれて、「そうなんだ!」と驚くこともたくさんあったし、この先のことを真剣に話してくれてとてもためになりました。今までの全校道徳の中でも一番意見が出せたし、盛り上がりました。高校生の存在はすごいです。



新発田中央高校 2年A

佐々木中学校の皆さんと一緒にグループ活動を行って、中学生が自分の夢ややりたいことなどを自信を持って発表していて、すごくよかったと思いました。私は、佐中生の皆さんが自信をもって自分の考えを発表できる高い意識を、中学生の時の自分に見せたいと思いました。



新発田中央高校 2年B

今回初めて佐々木中学校の生徒の皆さんと話し合う時間がありました。僕と同じグループ内の中学生は、一人一人がしっかりと自分の意見をもっていたので、素晴らしいなと思いました。はっきり発言もすることができる生徒が多かったし、まだ中学生なのに「カッコいいな」と思いました。これからも皆さんの力で、佐々木中学校がよい学校になるようにがんばってください。



新発田中央高校 2年C

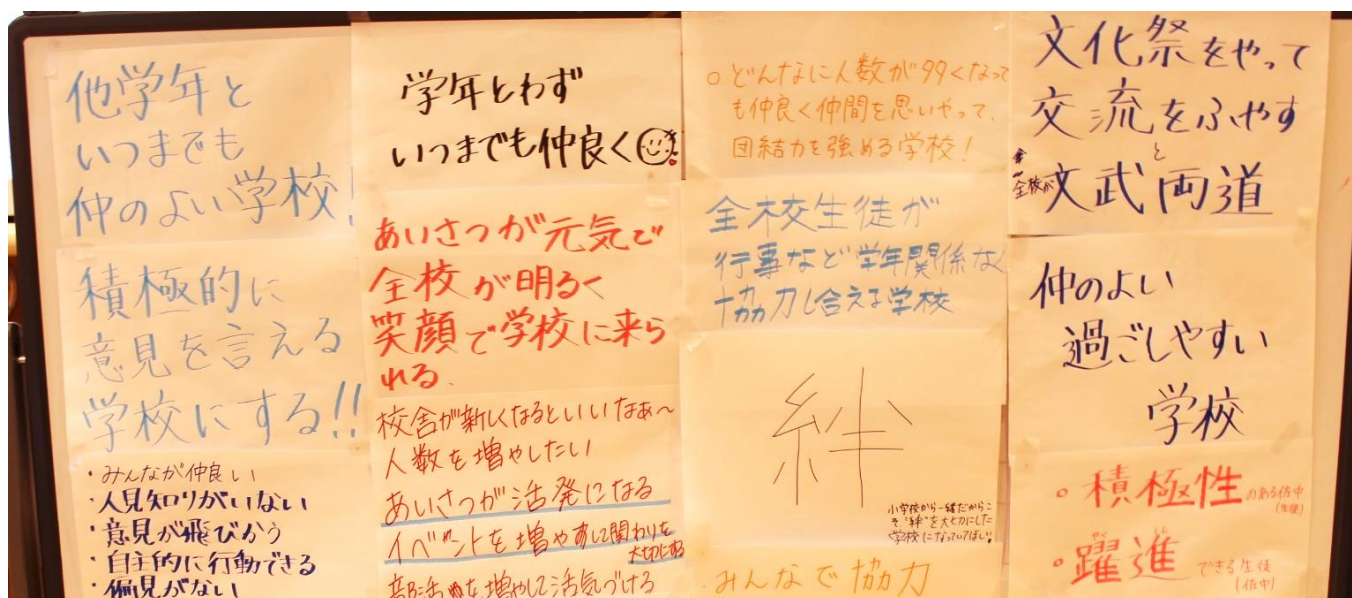
ふだん中学生との関わりがないので、自分が中学生のときとは違って、佐々木中学校の生徒の皆さんは自分の意見がもてていて、改めて刺激になりました。中学生の皆さんが一つ一つ積極的に行動していたり、みんなが協力してくれたので、楽しかったです。

新発田中央高校 2年D

佐々木中学校の生徒たちと話して、自分も目標に向かって頑張ろうという思いが一層強くなりました。目標が明確な中学生のみなさんが大勢いることに驚きました。自分も、しっかり頑張って、絶対に大学に入ろうという気持ちになりました。ありがとうございました。



最後に、「未来の佐々木中学校がこんな学校であればいいな」という各班のアイデアを発表しました。下の写真のように、いろいろな考えが聞かれました。



私たちがこの1年で成長したこと

生徒会が、生徒玄関の壁面に「期別目標」を掲示しているコーナーに、クリスマスツリーを形どった新しいポスターが掲示されました。全校生徒の「今年1年の成長の足跡」を見ることができます。新しい1年も、今年の成長の上に立って、さらに飛躍・成長できる年にしましょう。

3年 IS この一年で私は生徒会長を務めて、全体を見ること、部活動で幅跳びの記録がすごく伸びたこと、初対面の人とも楽しく過ごせたことが成長したと思いました。中学生活、たくさんのことをやってきて良かったです。特に今年！残りも頑張ろう。

3年 GM 私はこの一年で人の前で話すということに慣れたと思います。1年前は自分のクラスで発表するにも緊張したのですが、今年は委員長で毎月話したり、合唱コンでは指揮者として人の前に立つことができました。

1年 GS
最後まで一生懸命やりぬくという事が成長したと思います。すぐあきらめていたことがもう少しがんばろうという気持ちに変わったと思うからです。

2年 SY 様々なことを一度にできるようになった。

2年 MM 部活動でキツイ練習でも最後までできるようになったこと

1年 WR
自主勉強を計画的に進められるようになりました。

2年 IT 職場体験で初めて会う人と話すことができるようになった。

1年 KR この1年で体力がついた。佐中サーキットや部活動をやっている、1年前よりもだいぶ体力がUPしたと思う。

2年 IT
部活動の長距離のタイムがとても上がった。



2年 NM 玄関の花植えをがんばりました。

3年 SM
この一年で成長したことは気持ちです。陸上で、嬉しい気持ち、悔しい気持ちを経験して、「次はこうしよう」とか「まだ頑張りたい」とか、前向きになれるようになりました。

1年 IM 4月より体力がついて、砲丸の記録がよくなったこと。100mのタイムが2秒も早くなったこと。勉強時間が増えたこと。

2年 YA
吹奏楽部の活動で、曲を早く完成させることができた。

3年 TS
1年間で成長したことは、精神的に強くなったことです。何か言われても、顔にでないように無の顔になりました

2年 SR 社会の期末テストの点数が上がった。

1年 SM 発言する力がつきました。国語のスピーチでは、自分の意見を多く言えました。

2年 FH 積極的に動けるようになった。人前に立つことが多かったおかげで、自分に自信がついた。

2年 IA
100mの記録が去年よりも上がった！

2年 SY 部活動でも勉強でも一生懸命に取り組むことができるようになったこと、決めたことは最後までやりとげられるようになったこと。

3年 HS
勉強時間が増えたこと。後輩に指示やアドバイスができるようになったこと。

3年 SA 毎日、部活と自主練習を頑張ってタイムを100mは 0.7 秒、200m は1.5秒縮めることができたこと。	3年 YR 私がこの一年で成長したと思うことは、責任感がついたことです。委員長と団長をがんばりました。	2年 KH 行動力がアップした。
1年 IK 部活動でも勉強でも短時間で集中できるようになり、成績が上がったこと。	3年 NA 今年は人前に立って何か話す場面が何度があったので、前よりも緊張しなくなり、慣れてきたので、成長したのかなと思いました。	1年 SH あきらめない心です。勉強でも部活動でも、中学生になって最後までやりとげるようになりました。
2年 YR 部活動に少し自信がもてた。絵が前よりもうまくなったと思う。	3年 KH 前までは人前に立つことがとても苦手だったけど、この1年でマイクを使ってしゃべったりいろいろしてきて、そんなに苦手ではなくなってきたかなと思います。	3年 YS 2年生の頃は後輩と話すことはなかったけど、3年生になったら後輩に自分から話しかけることができたと思います。
2年 KS 部活動で短い期間で曲を完成させられるようになったこと。		2年 IK 部活動や勉強で、文武両道できたこと！
3年 YR 積極的に質問できるようになったこと。自分の意見をはっきりと言えるようになったこと。仲良くなったこと。		1年 NT 物事に対する「持続する力」と「真剣さ」
3年 IA 私がこの1年で成長したと思うことは、“人を大切に思う”ことと“何かを成し遂げる力”が付いたことです。たくさん成長した1年でした。	1年 YS 言語理解能力。小学校の時よりもより多くの表現が使えるようになった。また、少しではあるけど、他言語を学習できるようになった。	3年 WK この1年で自分は4月の頃よりも後輩に頼られるようになったと思います。高校に入っても、今の中2に頼られるようになりたいです。
3年 TI 自分はこの一年間で考える力が成長したと思います。それは、授業などで考えて書く、考えて行動することが多かったからです。	3年 IT 僕がこの1年で成長したことは、やっぱりいろんな行事をやってきて、リーダー力というか、責任感がついたことですね。1年間あつという間だったなあ……。	1年 TH 体力UPしたと思います。記録が伸びたりしたのでアップしたと思うし、部活動をしたおかげで、初勝利！ということを守めることができました。勝利できたのも成長したおかげだと感じました。
1年 NR 私がこの一年で成長したと思うことは、積極的な心です。自分は小学生の時よりも積極的になりました。でも、拳手はまだ全然です。だから、がんばりたいです。	1年 MM 朝早く起きられるようになったことです。小学生の頃は、お母さんにたたき起こされたりしましたが、今では自分で早く起きられるようになりました。	
	2年 IY 夏休み部活動を一回も休まなかったこと。	1年 KM 勉強時間が増えた。しっかり家庭学習をできるようになったと思う。自分に合った勉強方法もしっかり見つけられました。

1年 SY 話し方(上下関係)。意見をたくさん言えるようになった。自分が得意なことに自信がもてるようになった。感情、考え方、目標、努力の質が上がった。	3年 HS 勉強時間が増えたこと。後輩に指示やアドバイスができるようになったこと。	2年 TR ソロをやって、本番に強くなった。
1年 IN 小説を飽きないで長く読んでいられるようになったこと。部活動を楽しんでいること。	1年 YH 積極的に挨拶ができるようになったこと。	1年 YK 試合で少し多く勝てるようになった。
2年 TY 野球のバッティング	2年 SR 去年より料理が上手になった。	2年 NA 苦手な理科の点数がアップした。
2年 WH ある程度自分で考えて動けるようになった。		
	2年 SC 人前でしっかり話せるようになった。	



3年 GH 自分から人に話しかけられるようになったところが成長した。	2年 TR 行動力だと思いました。この1年でてきぱきと行動ができるようになりました。	2年 IS 去年よりも色々なメニューをこなせるようになって、1500mのタイムが30秒くらい上がった。
2年 SM トランペットで高音が出るようになった。	1年 OT 物の管理がよくなったと思います。中学校に入り、教科書、ノート、ワークなどを教科別々に管理したり、プリント、テストなどは分けて管理をしていました。	1年 WT 楽器(チューバ)の演奏が少しずつ上手になったこと。



来年度の新入生への中学生生活の説明

12月11日（月）に佐々木小学校6年生19名が来校し、入学説明会に参加しました。小学生の中学生活への不安を少しでも和らげようとの考えから、今年度は、生徒会長のIさんが6年生に向けて中学生活の心構えを説明してくれました。6年生には大いに参考になったお話でしたし、中学1年生や中学2年生にとってもこれからの中学校生活をより充実させるために大切なことをたくさん話してくれていました。その一部を紹介します。

中学校生活について 生徒会長 I

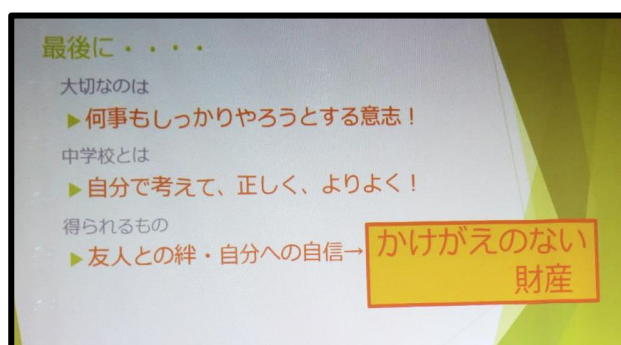
6年生の皆さん、こんにちは！ようこそ佐々木中学校へ！

「1日の時間の使い方」について説明します。平日の家庭学習時間はおよそ2時間です。私は朝型なので、6時に起きて好きな教科の学習を1時間ほどしてから学校に行きます。学校では、朝学活前や10分休みなどに漢字練習やプリントなどをやる時もあります。次に定期テスト前の家庭学習です。学校の授業と同じリズムで、50分勉強したら10分休憩を入れます。ずっと勉強ができる人も、少し休憩を取りながら学習した方が内容がより頭に入ると思います。テスト勉強に5時間くらいかけます。普段の家庭での自主学習は、その日習った教科書を読んだり、ノートを見返して付け加えたりしています。朝は、私の好きな数学や集中して書く漢字練習をします。最近では文の構成や漢字を学ぶことができる新潟日報の「日報抄」を書いたり読んだりしています。勉強で分からないところがあれば、すぐに先生や友だちに聞くと、家での復習がスムーズにできます。

普段のノートの取り方では、たとえば社会（公民）のノートでは、十分な余白を設けながら丁寧に書きます。重要語句には蛍光ペンでラインを引き、ポイントをわかりやすくします。また、先生が言ったことや自分が考えたこともノートに付け足して書いて色ペンで線を引きます。こうすることで、ノートが自分だけのわかりやすい参考書になります。また、字はいつも丁寧に書くよう心がけてください。ノートを読み返したとき、その時に学習した内容が明確にわかります。

学習において大切なことは、しっかりとやる意志です。やりたくないという気持ちは誰にでもあります。それをおさえ、頑張ろうとすることが成果を生み出す上で一番重要です。テスト前には不安もありますが、不安を打ち消すには「学習に打ち込み、実力と自信をつける」以外に方法はありません。

中学校は小学校よりも自分で考えて行動しなければならない場面が多くなります。正しく判断することやよいやり方を自分で考えていくことは難しいことですが、得られるものも大きいと思います。頑張ることで生まれる友人との絆や経験を積むことで身につく自分への自信などは、私にとってかけがえのない財産です。こうしてみんなで成長していけることはとても楽しく、嬉しいことでもあります。皆さんも今より上の自分を目指して精一杯中学校生活を楽しんでください。



大いに盛り上がった「佐中フェスティバル」

12月19日（火）午後、生徒会主催の佐中フェスティバルが行われました。前半の第1部は球技大会、そして後半の第2部では有志の生徒や教職員によるパフォーマンスが行われました。3年生にとっては最後の「佐中フェス」でしたが、生徒全員で大いに盛り上がりました。



球技大会決勝戦は大接戦



決勝戦を応援する生徒たち



生徒会総務と2・3年生有志による劇



2年生男子によるライトセーバー振り回し隊



職員バンドによる演奏



吹奏楽部演奏準備のすき間時間を利用したじゃんけんタイム



一年生全員での「シンデレラ」劇

三年生へ向けた「歌」のメッセージ

2学期も生徒が能力検定や技能検定に挑戦しました。

日本漢字能力検定（平成 29 年度 第 2 回）で合格した生徒

3 級 五十嵐、伊藤、後藤、高野、野本、樋口（全員 3 年生）

4 級 佐竹（3 年生）

5 級 伊藤（1 年生）

実用英語技能検定（平成 29 年度 第 2 回）で合格した生徒

準 2 級 伊藤（3 年生）

4 級 岩渕（2 年生）

5 級 木滑、木滑、佐藤、渡邊（全員 1 年生）

英検では、2 級一次試験に合格した生徒もいましたが、残念ながら二次試験の結果が合格点に達しませんでした。悔しさをバネに、次回ガンバってください。

平成29年度3学期の主な予定

3学期の授業日は「50日」です。

月	日	曜日	主な予定	月	日	曜日	主な予定	月	日	曜日	主な予定
1	5	金	3年生 1月実力テスト	2	1	木	訪問給食(1年) 2年生は2日(金)、3年は5日(月)	3	1	木	スマイルアンケート
1	8	月	成人の日	2	3	土	3年生 2月実力テスト(希望者)	3	5	月	同窓会入会式
1	9	火	3学期始業式	2	5	月	生徒総会	3	6	火	卒業式予行
1	11	木	スマイルアンケート	2	8	木	放課後活動停止(~15日)	3	7	水	公立高校 一般入試
1	17	水	生徒朝会	2	13	火	公立高校 特色化選抜面接	3	8	木	公立高校 学校独自検査
1	26	金	3年生三者面談(~31日)	2	15	木	学年末テスト①	3	9	金	卒業式
				2	15	木	公立高校 特色化選抜結果通知日	3	10	土	公立高校 一般「追試験」
今年度の高校入試から、インフルエンザなどで当日の入試を受けられない受験生のために、「追試験」日が設けられました。				2	16	金	学年末テスト②	3	11	日	公立高校 一般「学校独自検査」
				2	21	水	1年生スキー教室 2年単元別テスト	3	14	水	公立高校 合格発表
				2	22	木	2年生スキー教室 1年単元別テスト	3	23	金	終業の日
				2	23	金	生徒朝会	3	26	月	離任式

「佐々木中学校第二応援歌」を覚えていませんか。

佐々木中学校には、これまで歌い継がれてきた「応援歌」が第一応援歌から第三応援歌までの三曲あります。数年前から、第一と第三の応援歌を復活し、下越地区大会や県大会前などの選手激励会では生徒全員で歌い、選手たちの健闘を願っています。



「市新人大会」激励会の様子

しかし、右の「第二応援歌」は、その節回しが忘れられてしまい、現在は、激励会でも歌われていません。

佐々木中学校卒業生のみなさんの中で、「第二応援歌」の節を覚えている方がおられましたら、ご連絡ください。（担当 体育科職員 電話 0254-27-2505）

若人集まるこの天地
腕を示すはこの時ぞ
覇権を握れわが選手
躍進佐々木の意気
佐々木 佐々木 佐々木

第二応援歌

